

農地・水・環境保全向上対策

東貝野を守る会 活動紹介 【いなべ市北勢町東貝野】

東貝野を守る会は、いなべ市北勢町東貝野地区の123戸世帯で自治会、老人会、子ども会、農家組合及び良質米生産組合が構成員となり、活動を行っています。

その活動の一つとして活動開始以来、カバープランツであるヒメイワダレソウの植栽に力をいれ、施設のり面への植栽はほぼ完了しました。



ヒメイワダレソウの植栽風景

地区内農地は昭和55年にほ場整備に着手しましたが整備後約30年が経過し、用水路の機能低下が顕著になっています。そこで守る会内に「水路手直し隊」を組織し、水路の補修を行い長寿命化に努めています。



型枠から自分たちで補修

また、いのしし、シカなどの獣害がひどく、鳥獣害防止柵の適正管理に努めています。

守る会では、環境保全活動にも力をいれており、子供会と連携し生物環境調査の先生を招き子どもたちと調査をしたところ、「地域内の田んぼの水は、どこから流れて来ているか。」「何もいないように思える川にどんな生き物がいるか。」探してみると、かげろう、かわげらなどの水生昆虫や川ムツ、よしのぼりなど地域内に生息する淡水魚もほとんどの子どもが見たことも無く知らないということが分かりました。

多面的機能を取り組む中で、農地、水路、農道の管理は当然のことながら、地域に暮らす子どもたちが地域の植物や動物を知り、きれいな水、空気など地域の良き環境を守っていかうとする心を育てる活動に重点を置き、継続していきます。



獣害防止柵の適正管理



ヘビトンボの幼虫はきれいな水しか生まれないよ!!

“勝田大地の絆会” 活動紹介 【度会郡・玉城町】

漏水水路の補修

5月31日(土) 絆会役員で漏水している用水路に「エポキシ」という樹脂での補修を試みました。様子を見てうまく漏

水が防げたら来年もやりたいと思います。また、この後、草刈りも行ないました。



〈初挑戦、奮闘中〉



農業体験

6月14日(土) 環境保全部による、子どもたちのための農業体験イベントを開催し、ふれあい農園において親子でじゃがいも掘りを体験してもらいました。また、この後オーシャン

ブルーという琉球朝顔について特徴や育て方の説明をし、みんなに苗とプランター、培土をプレゼントしました。うまくいけば学校の校舎を覆うくらい伸びる品種だけど、ちゃんと育っているかな？



17 家族 (大人 17 人・子ども 20 人) + 絆会役員 16 人

農道碎石補修 (第 4 回)

7月5日(土) 農道の碎石補修も今回で4回目です。今回

は、碎石運搬車の動線等を考慮し、春日と横田のそれぞれ南半分を行うこととしました。



柔らかいところは、轍(だち)もかなり深くなっています



晴れていたのに、途中で雨に降られてしまいました
またか！ これで1勝3敗

